

# 5月臨時議会報告



## 米原市民報

日本共産党米原市議員  
山脇正孝 Tel.52-1093  
日本共産党米原市議員  
藤田正雄 Tel.55-1527

<http://www.jcp-maibarashigidan.com/>

# 新たなポイント付与に反対

5月2日臨時議会が開かれました。議案は報告3件、承認4件、議案2件の計9件です。予算常任委員会でも問題となった議案は令和5年度一般会計補正予算です。日本共産党米原市議団は新たなポイント付与に反対し、本会議で藤田議員が反対討論を行いました。賛成多数で原案のとおり可決しました。

### 補正予算の概要

補正予算の概要は次の通りです。

- ①マイナンバーカード取得している市民に3千ポイント付与する事業 1億円
  - ②住民税非課税所帯に電力、食料品等高騰対策として1所帯3万円を支給 1億円
  - ③児童扶養手当を受けている子育て世帯に対し、児童1人5万円支給、4千万円
- 以上計約2億4千万円の補正です。

### 予算常任委員会で問題を指摘

本会議休憩中に開催された予算常任委員会でも今回のポイント付与について山脇議員から問題点が指摘されました。それは補正予算説明の中でこの事業の目的が「消費を下支えし、市民生活を支援していく」となっている。マイナンバーカード取得が任意である以上、今回の給付がマイナンバー取得者に限ることはおかしい。市民間での差別につながる。市民間での差別につながる。議員からも実施する目的が不明確、明確にすべきとの意見が出されました。予算常任委員会での採決の結果は賛成多数で可決相当となりました。

### 山脇議員の反対討論

反対する理由としては、第1にすでに先の事業で国のポイント付与に合わせて市独自で1万ポイント付与するという事業を行っている。この事業について私たち日本共産党市議団では反対してきました。あくまでも今回のマイナンバーカード取得は任意であり、このようなポイントで誘導するようなことは許されないと立場です。また、これらの原資は税金でありマイナンバーカード取得については、反対の声が根強い中で、貴重な税金を使うことは許されないと考えます。

保険証ではなく正規の保険証として使い、マイナンバーカードを持たない人には資格証明書を発行するというものです。すでにマイナンバーカードは任意ではなく、国民に強制されものとなつています。すでにマイナンバーカードを持たないものに対する差別が行われている。保険点数で差をつけるというのも明らかに差別です。今回の3千ポイント付与は、更に差別を助長するものと考えます。

### ポイント付与より生活困難者支援を

第4には、この事業の原資が、国の「新型コロナウイルス感染症対策地方創生臨時交付金」を原資としていることです。今回のマイ

ナンバーカードのポイント付与を受けられる方は新型コロナウイルスで生活に困っている方とは限りません。今現在3年以上になる、新型コロナで困っている方はたくさんおられます。今回の補正予算で、電気ガス食料品高騰対策給付金事業や子育て世帯支援給付金事業など組まれていますが、1億円もあれば、これらの事業を拡大することもできます。本

### 新たな差別を生む

第2には、市民の方は次のように言っていました。なぜ国はこのような多額の税金を使い、マイナンバーカードを進めるのか。政府はより効率的に、国民の情報を把握し管理しようとしている。そのために我々の健康や財産などの情報を一本化するマイナンバーカードを作らせようとしている。私は今の政府を信用しないので、マイナンバーカードを絶対つくりたくない。その通りだと思います。

その後、本会議が再開され、藤田議員が反対討論を行い採決が行われ共産党議員団以外の賛成で補正予算は可決しました。

第3に、今国会ではマイナンバーカード法の改正案が、衆議院を通過しています。その内容は、マイナンバーカードを今までの紙の

当に困っている人に対しての支援をお願いしたいと心から思います。このような立場で、日本共産党米原市議団として今回の補正予算に反対を表明します。

### 雑感

統一地方選挙の後半戦が終わりました。この地域では彦根市議選、豊郷町長選、豊郷町議補選がありました。滋賀県下でも大津市議選などもありました。滋賀県の日本共産党は全国的には厳しい情勢の中、大津市議選での現職1名減との結果となりました。しかし、各地の投票率を見るに本場にこれだけいいのか。これが民主主義なのか疑ってしまう有様です。投票に行かない理由はいろいろあると思いますが、しかし投票率が5割を切るというのは異常です。投票率が5割を切れば選挙無効再選挙。無投票当選ならば、任期を1〜2年の暫定とするのはどうですか。これくらいやらないと真剣にならない

